

令和2年度 事業計画書

1 事業実施の方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的として発出された緊急事態宣言を受け、各種事業における活動の準備開始の目途がたたないため、8月ごろまでの当面の活動を休止し、「子ども環境カレッジ」と称して夏季に実施していた環境学習・教育事業の室内イベント、身近な自然観察会への協力、4月～8月の定例講演会の今年度の実施は中止する。

また、(一社)環境政策対話研究所と連携して(一社)三菱みらい育成財団に助成を申請しているプログラムの選考結果が、6月下旬に知らされることになっている。

その結果の如何に関わらず、年度末をめどに活動を停止することも視野に入れ、今後の活動の継続について8月ごろまでに検討することとする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
環境学習・教育事業	生き物観察・水質分析・防災などに関する室内イベント	7月	世田谷区 駒沢	中止		
		7月	大阪市			
	環境保全教育に関する講演会、セミナー、シンポジウム等	9月 10月 11月	世田谷区 駒沢 (うち1回程度は大阪市で開催)	5人 / 1回	一般市民 (150～200人 / 回)	1,320
	身近な自然観察会への協力	6月	横浜市内 小学校	中止		
環境保全に関する普及啓発事業	ホームページの運営	年間	世田谷区 駒沢	2人	一般市民 (不特定多数)	25
	活動報告書の作成	7月発刊	世田谷区 駒沢	15人	一般市民 (発行部数 1,600)	420
	「東京湾の環境をよくするために行動する会」への参画	10月	横浜市西区他	8人	一般市民 (200人程度)	5
	脱炭素社会を開く未来のリーダーの育成プログラムの開発・普及	7月～3月	新宿区、世田谷区	10人	高校・高等専門学校生 (開発時はモデル拠点校 50名程度)	2,000
	「環境エネルギー・ラボ2019 in せたがや」に出展	10月予定	世田谷区	5人	一般市民・子ども	45
環境情報提供事業	湧水地の環境保全に関する研究	4月～3月	横浜市都筑区 他	5人	湧水地環境研究者	1,800
環境アセスメントへの市民参画促進事業	予定なし					
ネットワークの構築事業	予定なし					
環境マネジメントシステム構築・維持支援事業	予定なし					

(2) その他の事業

予定なし